



児島湖流域エコウェブ主催  
岡大環境理工学部（実践型環境教育）共催

児島湖流域フォーラム パート24  
「児島湖流域のホタルの飛翔とビオトープの創生」

開催趣旨

「ホタル」は我々にとって、古い時代から最も身近に感じる昆虫です。ゲンジボタル、ヘイケボタル、ヒメボタル等、日本には40種類ほどが生息しています。その生息地に対する想いは各年齢層で異なります。昔はどここの水路・小河川でも発生していました。ところが、高度経済成長に伴う水路改修や水質悪化等により、ホタルの生息地は激減しました。その後、ホタル護岸の整備や水質改善等の努力により里山・里地にホタルが戻りつつあります。その意味から「ホタル」は水・緑・土等の自然環境を評価する「環境指標生物」と考えられます。このような背景の下、今回は、ホタルに関心のある方々に話題提供をお願いしました。そして、その話題提供に基づくワークショップを企画しました。6月頃にたった2週間の飛翔で命を全うし、次世代にバトンタッチするホタルの生活環や周辺環境に思いを馳せながら、皆様方と一緒に「ホタル」について論じたいと思います。ご家族お揃いで、お誘いあわせの上、ふるってご参加ください。

日時・場所

開催日時：平成27年12月6日（日）13:00～16:00

開催場所：岡山市立藤田公民館

岡山県岡山市南区藤田 508 番地（開催場所位置図は裏面をご覧ください）

TEL & FAX 086-296-2185

入場無料  
来聴大歓迎

プログラム

12:30～ 受付

13:00～13:05 開会あいさつ 児島湖流域エコウェブ会長

13:05～14:05 話題提供

「酒津のホタルを親しむ会8年の実践」

武内立爾氏

（酒津のホタルを楽しむ会会長）

「岡大内水循環施設内にホタルを生息させる試み」

岡山大学環境理工学部 学部生

（実践型水辺環境学及び演習履修生）

「“ホタルが乱舞する古里”次世代に」

藤原幹夫氏（奥迫川自治会）

桐野敏幸氏（灘崎公民館長）

「地域の水環境を見つめて～もう一度、ホタルの舞う故郷を～」

妹尾公民館環境部会 部会員

~~~~~ 休 憩（14:05～14:15）~~~~~

14:15～15:15 ワークショップ（フリートーク）

15:15～15:55 グループ発表、講評

15:55～16:00 閉会あいさつ 児島湖流域エコウェブ副会長



（申込み・お問合せ先）児島湖流域エコウェブ事務局

〒700-0952 岡山市北区平田 123-103（大倉）

Mail: [kaiin@kojimako-eco.net](mailto:kaiin@kojimako-eco.net)

ホームページ: <http://www.kojimako-eco.net/>

午前中に恒例の水質調査を実施します。参加ご希望は下記までご連絡ください。

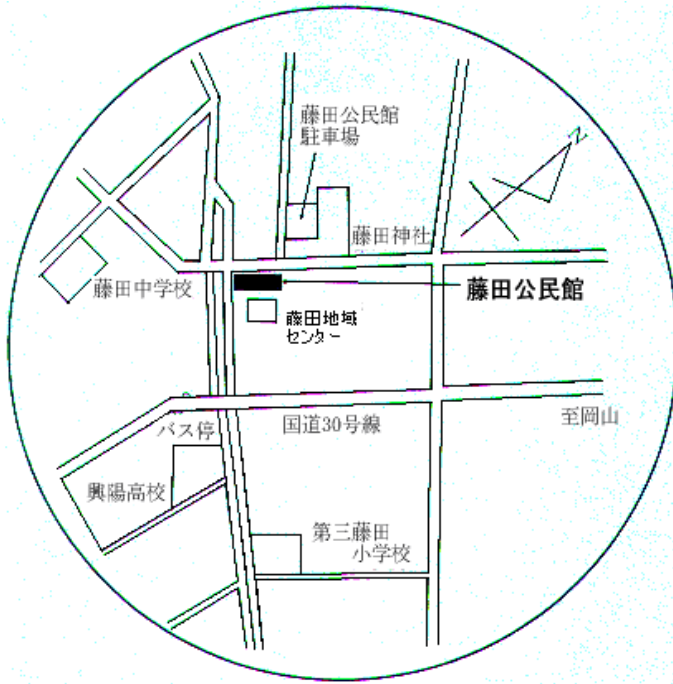
FAX & TEL: 086-251-8870（岡山大学 沖） Mail: [yokooki@cc.okayama-u.ac.jp](mailto:yokooki@cc.okayama-u.ac.jp)

<開催場所位置図>

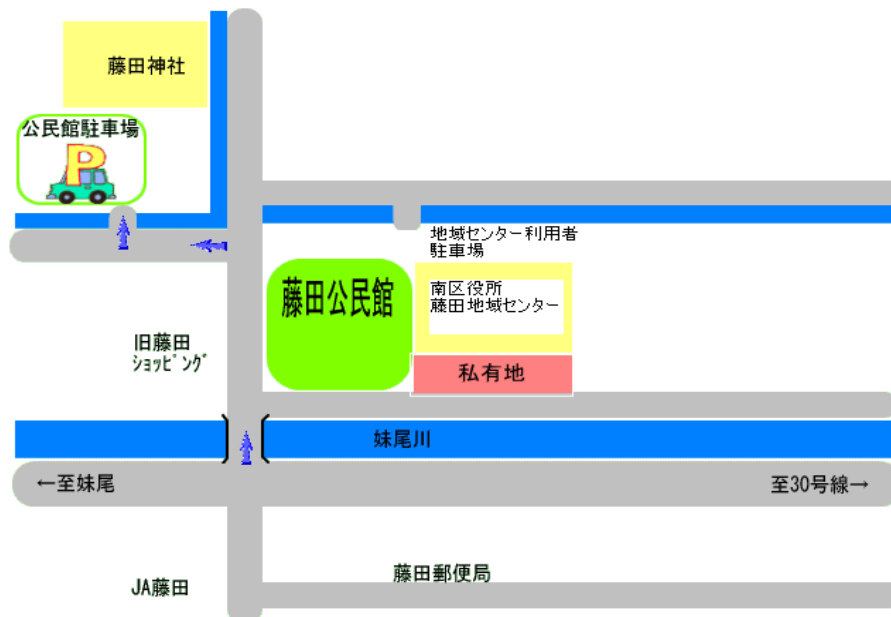
<http://kouminkan.city.okayama.jp/fujita/>参照

藤田公民館までの交通アクセス  
両備バス玉野・宇野・渋川方面行  
興陽高校前停留所下車

付近見取図



付近見取図駐車場案内図



〒701-0221 岡山市南区藤田508  
Tel/Fax 086-296-2185